



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

作り手から使い手に想いを届けるまちづくり

佐藤 勝亮 (さとう かつあき)

ainowa 代表



○ 登録者情報

所在地

愛知県豊川市

○ 作り手から使い手に想いを届けるまちづくり

取組の内容

イベント立ち上げのきっかけとして、ここにしかないもの、ここでしか会えない人、買えないものと出会う場を提供したいという想いがありました。また、まちの高齢化に伴い、人の魅力やまちの魅力が停滞していると感じ、若い世代の想いと行動力で今ある魅力を大切にしつつ、新たな魅力を創出し、まちづくりの原動力としたいと思い、イベントを立ち上げました。

2013年から「豊川手しごと市」を立ち上げ、年間に計6回開催しましたが、2015年8月以降、開催場所の改修工事のため、一時活動の休止となりました。

2015年11月から豊川手しごと市とは異なるコンセプトの「縁en」を立ち上げました。開催場所を地域資源である豊川稲荷境内で行うなど、現在ではまちを挙げてのイベントとなりました。他のイベントと同日開催とすることで、まちの回遊性の向上にも貢献しています。

2017年5月から開催場所を豊川稲荷境内に移し、「豊川手しごと市」の活動を再開。年間7回の開催とし、豊川のまちに手づくり作品の温かみを知ってもらい、それらを通じたまちづくりを推進しています。

実績

- ・豊川手しごと市(2013年5月～)
2013年から2015年までは年6回開催。集客は毎回約600人。
2017年から年6回開催。集客は毎回約3,000人～4,000人。
2018年は年7回開催を予定。

- ・縁en(2015年11月～) 2018年以降も年2回開催を予定。
1回目 集客2,500人
2回目 集客3,000人
3回目 集客4,000人
4回目 集客5,000人
5回目 集客8,000人

工夫した点や苦労した点

工夫した点として、同年代の同じ想いを持った人たちを募り、まちの未来のためのアイデア会議を幾度と行いました。

苦労した点として、新しいイベントを立ち上げるうえで、まちの方にイベントの主旨や外部の出店者を呼ぶことへの理解が一部の方から得られなかったため、説明会や出店者を連れて直接話に行き、信頼関係を築き、まちと協力していくイベントとなっていました。

ひとことPR

継続的なイベントを行うことで、月に1度、そこにしかない商店街を形成し、お客様のニーズに応えることのできる出店者が豊川のまちで店舗を構え、将来的には常にイベントのような賑わいになることを目標として活動しています。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革	○	7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
	5	定住促進		11	その他
○	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

ainowa HP	http://ainowa.net/
手しごと市 Facebook	https://ja-jp.facebook.com/%E8%B1%8A%E5%B7%9D-%E6%89%8B%E3%81%97%E3%81%94%E3%81%A8%E5%B8%82-564622060226966/
豊川市役所 手しごと市HP	http://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/toshikaihatsu/chishinshigaichitaisaku/toyokawachiku/inarirakuici.html

連絡先

メールアドレス	ainowa[アットマーク]xug.biglobe.ne.jp	その他	
---------	--	-----	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。

戻る